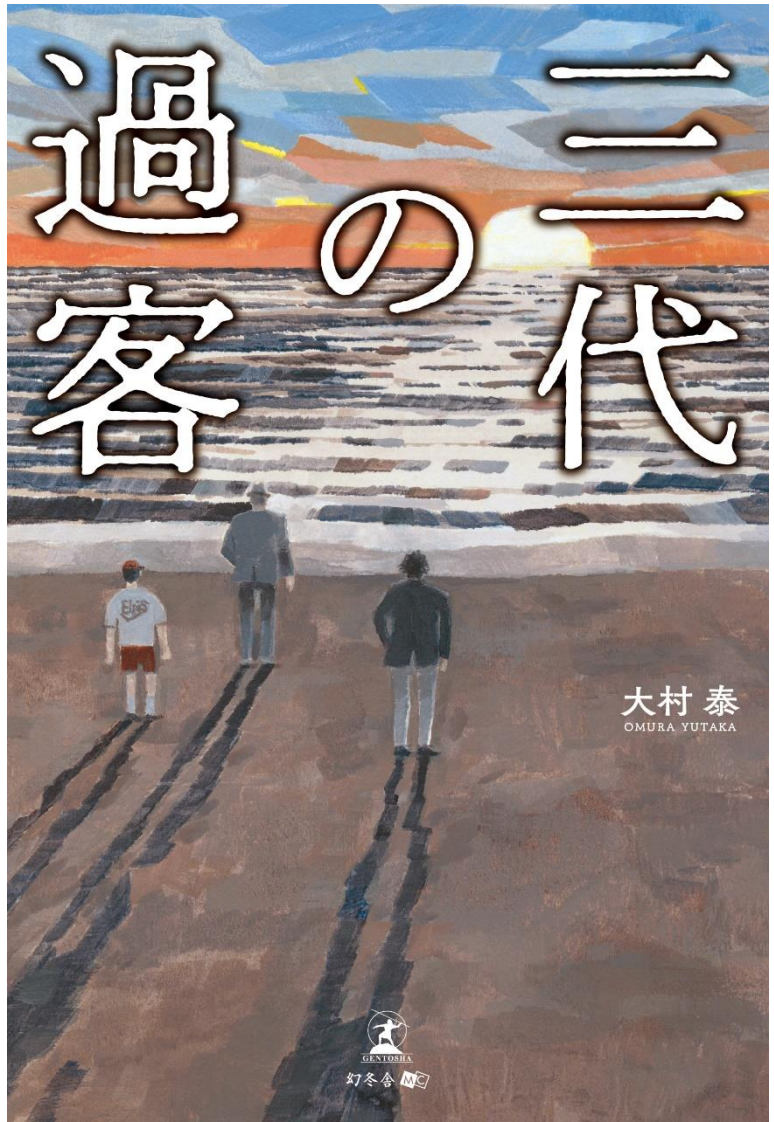


## 伝統の早慶戦でつながれた三代の生き様

激動を乗り越え、  
一所懸命に生きた  
漢たちの姿に  
心ゆさぶられる。

戦前、戦後の激動期を経て国づくりに一所懸命だった祖父の世代、高度経済成長期に育ち新聞記者として一世一代の特ダネに挑んだ親の世代、失われた25年につかりながらも未来の希望を抱く子の世代...。早慶戦を軸に祖父、父、息子三代に渡って時空を超えて受け継がれる矜持が綴られた重厚な自叙伝風小説。



著者：大村泰（おおむらゆたか）

1957年、東京生まれ。慶応高校野球部出身。1980年慶応大学経済学部卒業、日本経済新聞社入社。記者時代は主に企業取材、特にM&Aに興味を持つ。失敗談には事欠かない。編集局次長、子会社の社長・会長などを経て2023年退職。第二の人生行路は、本の執筆に加え、実践女子大学、山口大学、龍谷大学で講座を担当。3人の息子の育児に貢献しなかった贖罪から、3人の孫の世話を焼く機会を虎視眈々と狙う毎日。☎090-5395-0657 ✉：yomura.sa.ta.ma.fr@gmail.com

■書名：三代の過客  
■仕様：四六版/並製/720頁  
■ISBN：978-4-344-94571-5  
■発売元：株式会社 幻冬舎

■発行：2023年11月15日  
■電子版：amazon (kindle) 2023年12月末配信予定  
■価格：2200円（本体2000円＋税10%）  
■発行元：株式会社 幻冬舎メディアコンサルティング

お近くの書店・またはamazonで。

amazonのレビューで意見や感想を書き込んでくださると嬉しいです。

amazon販売ページアドレス <https://www.amazon.co.jp/dp/4344945719>

